

令和5年7月21日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 中村 匡利

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：空調設備更新工事
- 2 入札日：令和5年6月15日（木）
- 3 調査対象業者名：株式会社空調工房
- 4 調査概要

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	空調機器の更新工事であるため、ほぼ自社施工が可能であり労務費の削減が可能であること。また、同時期に他4件の空調機器関連工事を受注しているため、同種の機器類をまとめて発注できること等によりコストダウンが可能であるため、今回の入札額で入札した。
入札価格の適切性	1 資材については、長年の取引実績と信頼関係のある業者から他の手持ち工事等を含めて取引量が多いため、安価に入手でき、工事費の削減が可能であることが確認できた。 2 管理費については、短期間の工事であること及び自社の労務者がおこなうことにより費用が低減できることが確認できた。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	工事期間中に他4件の手持ちがあるが、空調設備工事は比較的短期間で施工可能であるため、主任技術者等の配置に問題なし。
手持ち資材、手持ち機械の状況	手持資材なし。機械は自社で用意可能なため、問題なし。
労務者の供給見通し	ほぼ自社の社員のみで実施する計画であり、特に問題なし。
過去に施工した公共工事の施工状況	過去5年の間に14件の施工実績があり、施工状況についても問題なし。

- 5 当該工事についての適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：令和5年7月24日 落札決定